

2016年度 川崎アカデミープロジェクト全体会

[日 時] 2016年6月18日(土) 18:00~20:30

[場 所] 川崎市立西中原中学校 特別活動室(1F)

[出席者](順不同 敬省略) 計 27名 出席

種別(地区)		氏名						
2種		鈴木祐	藤澤	鈴木晋	久家			
3種		前田	時任	今井	川口	河野	水澤	渡邊
4種	川崎区	斎藤	小池	中塚	森			
	幸区	鱗原	大野	丸山	松本	斎藤		
	中原区	伊藤	徳永	久我	関口	後藤		
	高津区	藤田	井川	東	荒木関			
	宮前区	大多和洋	野口	村田	大多和魁			
	多摩区	坂下	近藤	日隈				
	麻生区	佐藤	三浦	遠藤	安藤			
川崎フロンターレ		川口	小林	藤原	吉田			
協会		李						

(1) 全体共有事項

- ・新体制を迎えたので、自己紹介の実施。
- ・アカデミープロジェクトの概要および理念、組織体系ロードマップを確認した。

◆基本マニュアルについて

- ・今年度より、各事業を実施してく上で、プロジェクトスタッフそれぞれの役割を明確化した。
- ・各区リーダーが、各区事業担当リーダーと連携を取り、事業の展開を進めていく。
- ・事業を展開するにあたり、事業実施要項やプライバシーポリシーの取得、参加者リストの作成、事業実施報告、アセスメントの取得を、基本ツールを用いて行う。
- ・また、事業実施をHPやSNSを通して発信していくため、事業実施に関して写真や動画の撮影を適宜実施し、事業実施後速やかに事務局李宛(E-mail: npokcfa@gmail.com)に送付をする。
また、一緒に活動状況が分かる、簡単な説明文と一緒に送付してもらう。
- ・基本マニュアルは、●月●日に送付する。

(2) 新事業実施の提案

『強化指定選手のフォローアップについて』

3種年代を対象とした、「指定強化選手」を実施していく予定。

3種で能力の高い選手を対象に、将来進学を希望する学校(市内高校)の部活動への参加を支援する。

ただし、受け入れる側との調整も必要なので、受け入れが可能な学校を対象に実施していく。

保険の摘要などを協会でバックアップする形となる。

『3種スキルアップトレセンの実施』

トレセンに所属していない選手を対象に、西中原中学校の体育館を使ってスキルアップトレセンを隔週で実施していく予定。

(3) 分科会の実施について

【交流】

2種 久家

3種 時任 今井 川口 河野

4種 森 大野 後藤 藤田 荒木関 大多和洋 日隈 遠藤

川崎F 川口

○ 2016年度の事業に向けて

- ・ 8月1週目と3月2週目を軸に3・4種交流事業を行う。
- ・ ただし、区の状況に合わせて弾力的に日程を調整する。
- ・ 区ごとに3種、4種の担当者が日程を調整し、時任まで連絡を行う。
- ・ 実施後は実施内容の反省を行い、時任が全体の集約を行う。
- ・ 交流戦以外にも練習も互いにできると良い。
- ・ 互いに密に連絡を取り合いながら実施する。

・ 決定事項

- ① 各交流スタッフは、それぞれの委員会、連盟会議で必ず、発信、共有を行う。

※ 決定事項、分科会の内容。

- ② 2016年度は8・3月で全市展開。各種別のリーダーは速やかに各区に展開。

直近では8月の実施、3月の実施に向けて、全体に発信。

- ③ 全体の窓口：4種リーダー：荒木関（G.H.U）

3種リーダー：時任（塚越）

2種リーダー：鈴木晋（橘）

各区での連絡：それぞれの区担当スタッフ。

- ④ 3種の窓口は時任（塚越）

※ 時任先生が間に入りアテンド。

- ⑤ 各区の事情に合わせ実施。（日程・参加対象 他）

※ 4種の対象を小学6年生に限定せず、小学5年生も対象に入れる。参加しやすい環境作り。

【強化育成】

2種 鈴木晋

3種 水澤 渡邊裕

4種 小池 齋藤 鱗原 徳永 井川 野口 大多和魁 坂下 佐藤 三浦

川崎F 吉田 藤原

《秋以降から始まる今年度の指導者研修会実施に向けて》

① 【テーマ・内容検討】

- ・各種別にて現状の共有

考えてサッカーしていない（判断していない・できていない）／原理・原則がわかっていない／止める・蹴るといった技術が足りない／守備が出来ないなどが挙げられた。

- ・上記を踏まえ、日本サッカー協会（JFA）主催の新公認C級コーチ養成講習会（2016年～2019年版）実技テーマ（10テーマ）の中から検討（基準を知るといった観点から）していき、その中から“観る”に選定した。

観るという要素は、常にどのプレーをしていく際にも重要であり、観なければ判断出来ない。

“観て” - “判断して” - “実行・発揮する”。

これがプレーのサイクルであり、観ることからすべてが始まる。

川崎市の指導指針にある【技術力の高い強い「個」の育成】を達成していくためにも、この観るという要素は必要不可欠である。

② 【指導実践の積み重ね～強化育成スタッフの指導力アップ～】

実際に、各区において指導者研修会を実施していくのは（リードしていくのは）、強化育成のスタッフである。当日を迎えるまでに強化育成スタッフが指導力を上げておかなければならない。そのため、昨年のようにコーチングデモンストレーションを行い、ポイントを整理すること（インプット）、そしてそのインプットを基準として、アウトプット（指導実践）の場を作っていくことが必要である。

（※指導力を上げるには、このインプットとアウトプットの双方が必要不可欠。）

夏から秋にかけてスケジュール調整を行いながら、複数回、実践形式を重ね、本番の指導者研修会へ臨む。

実施曜日：土曜日ナイター（18:00以降）が原則。

ただし、参加人数によっては日曜日実施も予定。

会場：フロントウンスギぬま、和光大学グラウンド（人工芝）、その他

③ 【日程調整】

プロジェクト組織表にもあるとおり、7区リーダー・事務局と連携を図り、研修会を実施する日程・会場等を決定していく。

【GK】

2種 藤澤

4種 丸山 中塚 齋藤 松本 関口 久我 東 村田 近藤 安藤

川崎F 小林

- 2016年度 GK 活動全体像の確認
→配布資料を中心にスケジュール、組織、活動の確認を行う。
- GK キャンプ開催案内
→今年度は単発型2回と宿泊型1回を開催。対象選手は川崎市3種年代の選手。
 - ①ベーシックコース第一回 2016年7月26日(火) 10:00~14:00
【会場】等々力第1サッカー場
 - ②ベーシックコース第二回 2016年7月28日(木) 10:00~14:00
【会場】等々力第1サッカー場
 - ③宿泊型スキルアップコース 2016年8月18日(木)~19日(金) 14:00~翌13:00
【会場】8/18: 等々力第1サッカー場 8/19: 橘高校
- GK プロジェクト分科会日程検討
→次回は9月3日(土)開催予定
- GK コーチのネットワーク拡充
→GK指導に興味がある方がいたら積極的に巻き込んでGKコーチを増やしていく。すべての指導者が1/11として指導が行えることを目指す。
- GK 交流トレーニング(3種・4種)の開催
→開催の主導は各区のGK担当コーチと交流リーダー。今年度は全区開催を目指す。麻生区、幸区、中原区の好事例を参考に行うと良い。
- 各種別、大会等のスケジュール共有
→今後は川崎市サッカー協会技術委員会のホームページを情報ツールとして活用していく。
- 女子の位置付け
→選手は交流活動を通じて、指導者は講習会や研修会を通じて積極的に女子と交流を図っていく。
- 川崎市 GK 選手の成果と課題
→種別ごとの成果と課題を挙げてみると、どの種別もサッカー理解不足とフィールドプレーヤーとしての技術不足が共通課題である。この部分を改善するために我々指導者がベクトルを合わせて積み上げを行っていく。
- その他
→4種市トレセンのメニュー展開などがあると助かる。
→指導者講習会の機会を今年度は増やしていく。積極的な参加をお願いしたい。